



非常時強調灯

S9

電気室から見える。

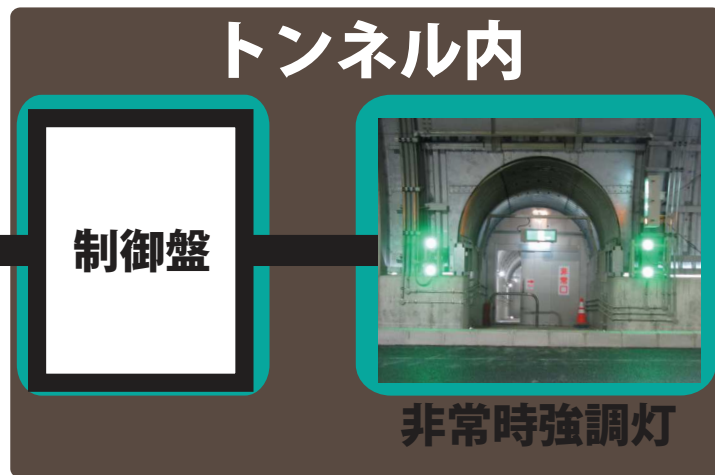
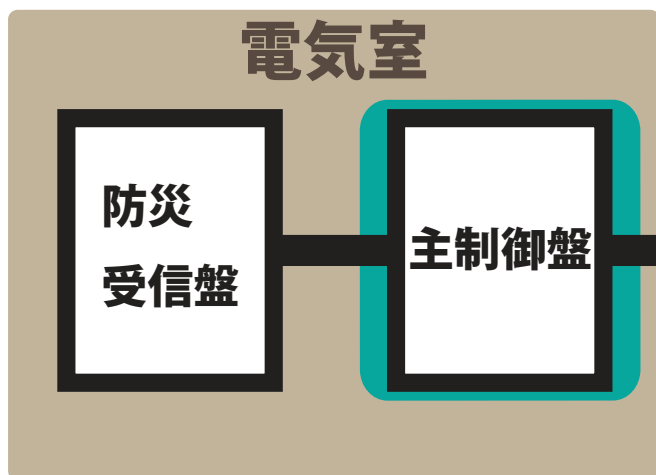
スイッチ切替え忘れを防ぐ
点検時の手間を減らす新機能。



概要

防災受信盤からの火災信号を受けて、トンネル内の避難連絡坑の周囲に設置された非常時強調灯が緑色に点滅し、避難連絡坑へ誘導します。停電時も停電保証機能により一定時間緑色点滅できます。

■ : 本設備



主制御盤・制御盤

必要モードとスイッチを備えて
様々な使用に対応。

主制御盤と制御盤には各種切り替えスイッチがあり、以下のモードに切り替えられます。

- 連動モード… 防災受信盤の火災信号に応答
- 単動モード… 火災信号を無視し、信号を常時送信するテストモード

主制御盤搭載スイッチ

- 連動モード切替
- 単動モード切替

制御盤搭載スイッチ

- 連動モード切替
- 単動モード切替
- 点滅切替 (点灯・点滅・消灯)
- 点滅速度切替 (60 ~ 120 回点滅 / 分 点滅比 1:1)

非常時強調灯寸法 縦 205 × 横 205 × 高さ 93
重量 3kg
電気容量 : 12VA (非常時強調灯 1 個につき)

スイッチバック機構

遠距離から見えて、ミスを防止。

NOTO オリジナル

坑口電気室から制御盤と非常時強調灯まで距離があるため、従来型は、制御盤と非常時強調灯の状態がひとめでわからず、制御盤の切り替え忘れがありました。このことから、主制御盤に非常時強調灯と連動したランプを設置し、制御盤の切り替えスイッチの状態を主制御盤から確認できるようにしました。「点灯試験後に制御盤の単動モードを切り替え忘れて、防災受信盤の信号が届かない」「点灯状態を消灯から切り替え忘れていた」といったミスを防止します。

スイッチバックランプ

